

おもろかったらそれでええ。
- Don't think. Just feel -



テーマ：
【域学連携から始まる
持続可能な地域づくり
〜再生可能エネルギー等を
活用した洲本モデル〜】



兵庫県

令和3年度地方創生実践塾

11月5日（金）

～

11月6日（土）



洲本市

会場：洲本市経済交流センター 他

大学が無い洲本市ですが、都市部から多くの学生が訪れ、地域住民とともに躍動しています。また、大学卒業後のOBOGも多様な関わりを継続しています。地域と大学が一緒になった持続可能な地域づくり「域学連携」に9年取り組む洲本市で生まれた変化や成果と、この取り組みの原点であり推進力である“地域貢献型再生可能エネルギー事業”について紹介します。

主催：（一財）地域活性化センター／共催：洲本市／後援：内閣府、総務省、兵庫県



主任講師



白石 克孝 氏

龍谷大学副学長

洲本市での域学連携事業を大学サイドで主導し、再生可能エネルギーや農漁業といった地域資源を活用した持続可能な地域づくりに取り組む。PS洲本株式会社を設立し、ため池メガソーラー発電所“龍谷フロートソーラーパーク洲本”を設置するとともに、売電利益の全てを地域で活用するために、(一社)洲本未来づくり基金を設立した。



特別講師



野田 満 氏

東京都立大学都市環境学部助教
/洲本市地域おこしマスター

学生時代より域学連携事業を通して関わり、2019年に洲本市から地域おこしマスターの委嘱を受け、二地域居住・パラレルワークを通じた継続的な地域づくりの現場支援に携わる。



高山 慎之助 氏

レガサルト(株)

学生時代はストック活用と古民家再生を専攻。洲本市の商店街を舞台に、学生主体で古民家改修の設計から施工までを行い、地域コミュニティに貢献できるような活動に取り組む。卒業後も社内プロジェクトとして洲本市で奮闘中。



辻 三奈 氏

あわじ里山プロジェクト代表
/兵庫県地球温暖化防止活動推進員

伊弉諾神宮での巫女奉職の為、平成10年に淡路島へ移住。里山に関心を持つようになる。平成31年“あわじ里山プロジェクト”を発足。国産メンマ“あわじ島ちく”の製造販売を通して、放置竹林問題に挑む。



田中 友悟 氏

(一社)山梨市ふるさと振興機構代表理事
/山梨県立大学(COC+R)特任助教

洲本市域学連携事業一期生。大学時代から地域住民と関係人口による地域づくり活動に携わる。現在はまちづくり領域での文化を起点とした新規事業開発やデザイン事業に取り組む。



櫻井 あかね 氏

龍谷大学政策学部実践型教育プランナー

2013年から洲本市域学連携事業に携わっている龍谷大学政策学部のアクティブラーニング授業「政策実践・探究演習(国内) 洲本プロジェクト」をサポート。卒業後も洲本とつながり続ける若者を増やしたいと意気込む。



お申込み方法



●右のQRコードからホームページの専用申込フォームを開き、必要事項を入力の上お申込みください



スケジュール

※現在調整中のため、変更になる可能性があります。

11月5日(金) 13:00~17:30

◆開講式

◆基調講演

『域学連携から始まる持続可能な地域づくり』
～再生可能エネルギー等を活用した洲本モデル～
白石 克孝 氏

◆フィールドワーク①

龍谷大学USBRC洲本ランチ/龍谷フロートソーラーパーク洲本/竹原集落(集落活動拠点、小水力発電他)

◆座談会① in あわじ花山水

『限界集落座談会～なぜ竹原は限界を突破できたのか～』
野田 満 氏 × 竹原集落関係者

◆17:45~交流会

11月6日(土) 8:30~14:00

◆講義①

『空き家・空き店舗を活用したまちづくりへの挑戦』
高山 慎之助 氏

◆講義②

『放置竹林を活用した国産メンマ開発とSDGs』
辻 三奈 氏

◆フィールドワーク②

学生滞在拠点「ついではん」/竹チップ専焼ボイラー

◆座談会② in ウェルネスパーク五色

『洲本市の域学連携、どのへんが“おもろい”ねん』
田中 友悟 氏 × 櫻井 あかね 氏

◆昼食

◆グループワーク、発表・講評

◆閉講式



お申込みにあたって

●実践塾の受講は、地域活性化センターの個人賛助会員が受けるサービスの一環です。
(他に機関紙配布、メルマガ配信等のサービスがあります。詳細は<https://www.jcrd.jp/>)。
このため受講を希望する場合は、賛助会員になっていただく必要があります。

●賛助会費は、【地方創生実践塾地方版L会員10,000円、地方版LS会員(学生)5,000円】です。開催日3日前以降のキャンセルは賛助会費の返金はできかねます。なお、開催地までの往復交通費・宿泊費・飲食代等は別途ご負担となります。

●新型コロナウイルス感染症の感染状況によって、延期や中止、オンライン開催への切替を行う場合があります。

※万全の感染防止対策のもと実施しますが、体調不良や発熱等の風邪の症状がある方は参加をご遠慮いただきます。